

キャラクター名 _____ プレイヤー名 _____

シンドローム	バロール		ワークス	オカルティスト	カヴァー	高校生
	アザトース					
オプショナル			年齢	17歳	性別	女
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	38	%
出自	待ち望まれた子	経験	多忙	邂逅	同志	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	8
精神	5	1	0			6	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覺			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	5		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術： 書道・書画・書道	5		知識：クトゥルフ	2		情報：学問	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
1~4+Dロイス	R C	1r+11		+18		アーラスの魔力が最大限に發揮される。魔力充満時に威力が倍増する。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		口占表中	〇	口占回避	〇
芸術道具		ロイス			
思い出の一品		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ タス 消費
		異端の芸術家 [ハティック・アーティスト]	P	N	
		相方	P 連帶感	N 嫉妬	
		円谷エリ	P 好奇心	N 恐怖	
		円谷 マシロ	P 好奇心	N 不安	
		有栖・R・アステリア	P 好奇心	N 劣等感	
		宮野まどか	P 尊敬	N 不安	
		朧巫琴	P 友情	N 疎外感	

「今日も世界がエモい……全部推せる……っ！」　「いつまでも　あると思うな　推しと世界……世界があるうちに推せるもん全部推す！」
『オカルトオタク、アニメオタク……どっちも全力で遂行するオタクがアタシ！深禍見魅獣子っ！』

日景高校に通う2年生、重度のオカルトオタクでアニメオタク。好きな物には妥協しないタイプでオ力研と漫研を兼部している。
「エモい」「推せる」が口癖で、興味を持った対象や好きな物や人物への感情表現として日常的に使っている。

オタクになつた由来は、オカルトオタクの父とアニメオタクの母の趣味グッズまみれの環境で生まれた時から今まで育ってきたため。そんな両親からは蝶よ花よと溺愛され育てられ、もちろん趣味は全肯定。気になるグッズは両親も買うので一緒に手に入る。

趣味の合う「相方」と呼んでいる親友とサークルを立てて同人活動を行っている。イベнтには積極的に参加しており、コミケは夏冬両方欠かさない。

自分がオーヴァードという超常存在である事、その力の源である邪神という人智を超えた存在が居る事を理解しており、そんな存在を崇拜している。しかしその姿は所謂オカルティストや信仰者とは何か違うように見える。「神……推せる……」

「自身は人間関係に非常に恵まれている」「自分の居るこの世界はとても面白いもので満ち溢れている」「生きているだけで幸せすぎる」と常日頃から考えており、自己肯定他者肯定の両方が非常に高い。口癖もこの考え方が由来になっている。気になったコンテンツは基本箱推し。

バロール/アザースのクロスブリード、生まれた時からオーヴァードとして覚醒していた。

ヨグ=ソースの加護の一端を受けており、戦闘時は自身の周囲に玉虫色に揺らぐ魔眼を幾つも出現させる。

生まれつき覚醒していたものの、感情が激しく高ぶった時や興奮した時にしか能力を上手く使えないという短所がある。だが、視界に入る物に「エモ」を勝手に感じて興奮するのそこまで問題にはなっていない。本他者人口く「推せるモノを描いてる時が一番高ぶる」という理由でエフェクト使用時はノートにイラストやネタのメモを描いている。

言うまでもなく、その姿は他者から見ると非常にシユール。しかし本人はとても幸せだから関係ないのだ。

『深禍見 魅獣子』裏ハンドアウト
彼女は魔術結社F.I.Rに所属している。